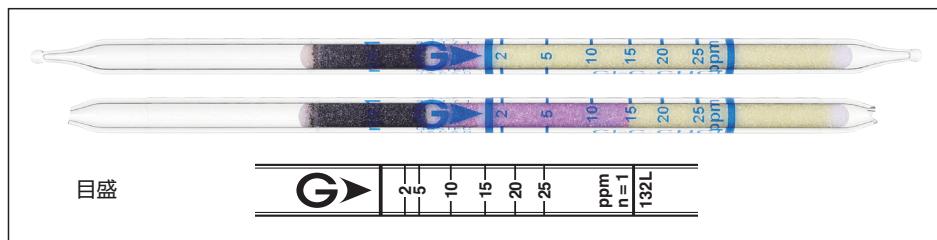


# トリクロロエチレン Cl<sub>2</sub>C:CHCl

No.132L

Trichloroethylene



## 仕様

測定範囲	0.8 ~ 2 ppm	2 ~ 25 ppm	25 ~ 90 ppm
吸引回数	2回 (200mL)	1回(基準) (100mL)	1/2回 (50mL)
係 数	0.4	1	3.6
測定所要時間	1.5 分	45 秒	30 秒

検知限度： 0.4 ppm (2回吸引)

変 色： 黄色 → 紫色

温・湿度補正： 温度

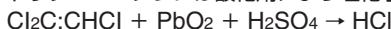
有効期間： 30 か月 冷蔵庫保存 (10°C以下)

変動係数：  
G► CV=10% | CV=5%  
目盛範囲の1/3 | 目盛範囲の2/3

(CV : 変動係数 =  $\sigma$  : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

## 反応原理

トリクロロエチレンは酸化剤により塩化水素を生成し、指示薬は紫色を呈する。



HCl + 塩基 → 塩化物

## 干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
アセトン	200ppm以下	影響しない	変色しない
一酸化窒素、二酸化窒素		影響しない	変色しない
塩化水素、塩素、臭素		+	紫色に変色
不飽和ハロゲン化炭化水素		+	紫色に変色
芳香族炭化水素	100ppm以上	-	変色しない

## この検知管で測定できる他のガス

ガス名	換算方法	吸引回数	測定範囲
塩化ベンジル	係数 : 0.8	2	1.6 ~ 20 ppm

## 校正用ガス

ガス拡散管法